

令和2年6月4日

佐那河内小中学校保護者の皆様

## 小中学校における教育活動について（6月4日現在）

佐那河内村教育委員会

佐那河内小中学校におきましては、5月21日（木）から5月31日（日）までを学校再開準備期間とし、児童生徒の心身の状態に配慮し、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、教育活動を開始しました。5月25日（月）からは給食の実施、さらに6月1日（月）からは通常の教育活動がスタートしております。

保護者の皆様には、ご家庭での健康観察表への記入や健康管理等、生活面について、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。学校におきましては、今後も感染症対策を徹底的に行うとともに、子どもの心身の状態に細心の注意を払いながら、授業時間を確保し、学習内容を身に付けることができるよう、取り組んでまいります。

さて、本村では、臨時休業に伴い、子ども一人一人の学びを保障するために、夏季休業を短縮し、授業を行う予定です。

現時点における、今後の方針についてお知らせします。ただし、感染症の拡大等、状況の変化により、変更も考えられますので、ご理解の程、お願いします。

### 授業時数の確保・学びの保障のための方策について

- (1) 授業時間を確保し、きめ細やかな指導を行うため、夏休みを短縮し、20日間程度を授業日とします。
- (2) 夏休みの授業日には、できるだけ給食を実施します。  
(ただし、衛生管理上、給食室の消毒等に約3週間かかるため、登校する20日間のうち、8日間は給食を実施しません。給食がない日は、午前中授業の予定です。)
- (3) 子どもの心身の状態に配慮しながら、一人一人が学習内容を身に付けるよう、「教員が2人体制で教える授業」や「小中の乗り入れ授業」等を生かし、わかる授業を進めます。
- (4) 特に、中学校3年生や小学校6年生、小学校1年生など、節目となる学年の児童生徒の不安を払拭するよう、きめ細やかな指導を行います。他の学年においても、安心して学習ができるよう、配慮します。

夏季休業等の詳しい日程については、後日、お知らせします。また、中学校の部活動につきましては、短時間の練習からスタートいたします。

村教育委員会におきましては、小中学校において、感染防止対策を講じながら、授業時数の確保や学びの保障、お子様の心身のケアにしっかりと取り組んでいきますよう、学校への支援をしてまいります。

今後も、学びの保障のための様々な方策について検討し、決定しましたら、文書の配付やマチコミメール、学校ホームページ、村（教育委員会）ホームページ等を通じて、ご連絡をいたします。

ご家庭においては、学校と相談を密にしながら、引き続き、徹底した感染防止対策とともに、お子様の生活面・学習面への働きかけをお願いします。

